

## 多治見市指定ごみ袋購入特記仕様書

## 1 品 目

(寸法・容量 ※出来上がりサイズ)

大袋 縦 750mm×横 450／650mm 容量 42リットル

中袋 縦 700mm×横 350／500mm 容量 30リットル

小袋 縦 600mm×横 260／400mm 容量 20リットル

(厚さ)

大・中・小袋 0.028mm以上

## 2 数 量

大袋 640,000枚 (1,600箱、1箱 400枚入)

中袋 960,000枚 (1,600箱、1箱 600枚入)

小袋 700,000枚 (700箱、1箱 1,000枚入)

## 3 素 材

高密度(中低圧)ポリエチレン製(高密度80%、低密度20%の合材)

100パーセント新規材料とすること。

## 4 強 度(引張強度)

縦・横方向 29.4MPa(300kg／平方cm)以上

## 5 耐冷温度

耐冷温度 -30℃まで使用可能なものとすること。

## 6 色及びデザイン

- ・ 形状 取手マチ付き 取手の長さ及び幅は各袋、次のとおりとする。ただし、各袋の縦及び横の寸法に含まれる。

【取手の長さ】大袋：170mm 中袋：150mm 小袋：130mm

【取手の幅】大袋：70mm 中袋：55mm 小袋：50mm

※ヒートシール幅は各袋とも10～15mmを目安とする。

- ・ 色 薄いグレー色(半透明)

※内容物が目視で識別できる程度の薄いグレーとする。透明度等の色彩については発注者の指示を受けること。また、試作品を提出し、発注者の確認を受けること。

- ・ 文字色 白色

- ・ デザイン 別紙1～3参照

※大袋及び中袋について、広告掲載がある場合は別紙1のデザイン、ない場合は別紙2のデザインとする。後日広告等の原稿を提出するので、その広告をごみ袋の枠内に掲載する。

※広告原稿は、大袋及び中袋、またはそのどちらかとなることがある。また、大袋と中袋それぞれ異なる内容となる場合もある。

※広告枠の大きさについては、下表のとおり。

指定ごみ袋の種類	広告枠の大きさ
大袋	縦 17cm、横 35cm
中袋	縦 15cm、横 30cm

※デザインは発注者の指示により変更する場合がある。

※「袋の口を縛る図」については、発注者の指示に従うこと。

## 7 外 袋

- ・素材 低密度（高圧）ポリエチレン袋 厚さ 0.028mm

（※寸法は指定ごみ袋の封入、ヒートシール前の大きさとする）

大袋 縦 305mm×横 220mm（ごみ袋封入後サイズ（目安）縦 300mm×横 220mm）

中袋 縦 255mm×横 210mm（ごみ袋封入後サイズ（目安）縦 250mm×横 210mm）

小袋 縦 205mm×横 190mm（ごみ袋封入後サイズ（目安）縦 200mm×横 180mm）

- ・形状等 平袋型で、指定ごみ袋が1枚ずつ無理なく取り出せるよう、下部に半月状のミシン目を入れた取り出し口を設けること

- ・色 透明

- ・文字色 白色、黒色の2色

- ・デザイン 別紙4～6参照

※「うながっぱの図」及び「バーコード（GS1事業者コード）」については、発注者の指示に従うこと。

- ・指定ごみ袋の封入、ヒートシール前の外袋の見本品を発注者に提出し、寸法等の承認を受けること。

## 8 梱 包

- （1）袋1セット毎に外袋で梱包

大袋 10枚／セット、中袋 15枚／セット、小袋 25枚／セット

- （2）40セット毎に段ボール箱にて梱包（段ボール箱に梱包物の明細を記載）

大・中・小袋 40セット／箱

- （3）段ボール箱の寸法は次に示す寸法を目安とし、発注者の指示に従うこと。

大袋用 長さ：425mm×幅 245mm×高さ 155mm

中袋用 長さ：390mm×幅 200mm×高さ 225mm

小袋用 長さ：310mm×幅 180mm×高さ 360mm

- （4）配送にはパレットを使用すること。

## 9 納入場所

多治見市小泉町1丁目地内 多治見通運倉庫

※納入の際は事前に多治見通運株式会社と納入日程及び納入作業の調整を行うこと。

※納入作業については、多治見通運株式会社の指示に従うこと。

※納入場所へ搬入作業、納品に係る全ての費用は、受注者が負担すること。

## 10 納入時期

令和8年10月30日

## 1 1 購入代金支払方法

納品検査合格後に、所定の手続きにより一括して支払うものとする。

## 1 2 検 査

規格については、日本産業規格に準ずること。

- ・ 寸法検査
- ・ 外観検査（破れ、破損等）—ごみ袋、外袋、段ボール箱

## 1 3 提出書類

- （１）業務着手時に、「着手届」を発注者へ提出すること。
- （２）業務完了時に、「完成通知書」を発注者へ提出すること。

## 1 4 注意事項

- （１）指定ごみ袋および外袋の、寸法、デザイン、色、素材の確認等については、受注者はあらかじめ試作品を作成し、発注者の承認を受けた後に全数の製造に取りかかること。
- （２）納品する指定ごみ袋の強度、厚さ及び耐冷温度について、事前に第三者公的検査機関において試験を実施し、その検査結果書（原本）を発注者へ提出すること。試験は大袋、中袋、小袋それぞれ行うこと。なお、耐冷温度については、合成樹脂加工品品質表示規程に定める試験方法により実施すること。
- （３）検査機関における試験費用は受注者が負担すること。
- （４）指定ごみ袋、外袋及び段ボール箱に、製造業者名・製造年月が分かるよう、記号（例：●●26－10）を印字すること。  
※「●●」部分は製造業者の頭文字をアルファベット２文字で表記すること。
- （５）納入後、不良品が判明した場合は、直ちに代替品を納入すること。
- （６）その他製作から納品に係る全ての費用は、受注者が負担すること。
- （７）疑義が生じた場合は、発注者に確認すること。

## 1 5 環境配慮行動の励行

- （１）移動、輸送に当たっては、低公害・低燃費車の使用、アイドリングストップの励行、輸送体系の効率化等により、自動車排ガスを低減すること。
- （２）排出された廃棄物は適正に処理、処分すること。
- （３）ヒアリなどの特定外来生物の侵入に対し、厳重に注意すること。

## 1 6 指定袋製造に係わる国内生産の割合

各種とも国内生産ラインで２０％以上生産できる体制を確保し、緊急事態に対応できるよう準備しておくこと。

## 1 7 妨害又は不当要求に対する通報義務

- （１）受注者は契約の履行に当たり、暴力団又は暴力団員等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求を受けた場合又は契約の適正な履行を妨害された場合は警察に通報しなければならない。なお、これらの不当介入を受けたにも関わらず通報しない場合は指名停止措置を講じることがある。
- （２）受注者は暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことに起因して履行期間内に契約内容を完了することができないときは、発注者に対して履行期間の延長を請求することができる。

18 その他

上記も含め、詳細は発注者の指示に従うこと。